



こんにちほ
じょう
城

日本共産党

行 勝 行

定例会を待ちます

二月二十八日から三月二十七日までの日程で市議会定例会が開催されています。三月五日の本会議では、森頼信議員が日本共産党を代表して大綱質疑をしました。取り上げたテーマは下記の通りです。森議員は、昨年の統一地方選挙で中区から返り咲き現在二期目です。久しぶりの代表質問で少し緊張したようですが、市民の声を代弁したとどうとうとした質問でした。

大規模開発最優先 算の初年度!

市長から提案された予算案は、左記の通り大規模開発関係に来年度だけで百十二億二千万円も計上しています。更に堺東駅西地区再開発が計画されており、今後、どれだけ税金をつぎ込むのか計り知れません。

今後十年間で三千億円 の事業を予定と市長が

市長は、新年の記者会見で「一区役所ごとにつくる施設はほぼ完成している、大都市として発展するための施策がようやく始まった」として、「今後十年間で三千億円程度の事業費を予定している」と言いました。更に市長は、「行財政改革を徹底してやりまして総人件費も驚くほど減らしているので、起債を利用して何年かかけて長期的に対応していく計画です。」とも述べました。言い換

行財政改革の効果は市 民に還元すべき

市民の暮らしは、この冬の灯油高騰で暖をとることもままならない状況や小麦の値上げによる食品品の値上げなど厳しさが増すばかりです。そのうえに、政令市で一番高い上下水道料金や国民健康保険・介護保険料のしかかっています。行財政改

臨海部開発関係約40億8000万円
阪神高速大和川線約51億8000万円
LRT関係予算約6億5000万円
鳳駅南地区整備関係約13億1000万円

シャープのために市民の 税金でLRT?

LRTは、臨海部に二万人の人口を擁する新都心構想により計画されたものです。堺東から堺駅間は、それまでの早期開業区間として位置づ

国民健康保険料がほんの少し減ります!

国民健康保険料が来年度から少し引き下げられます。(九十六%の世帯で年平均千七百円程度)これは、後期高齢者医療制度の強行により国民健康保険の負担が軽くなることか

党は、一人平均二万円以上(年間)の引き下げを求めています。市長は行革の成果を自慢するなら、ここにこそ財源を振り向けるべきです。

らです。堺市当局は、負担が軽くなる分累積赤字の解消にまわしたいところでしょうが、「昨年来の「高すぎる払えないほどの国民健康保険料を何とかして欲しい。」との市民の声と運動が反映して僅かですが引き下げることになりました。日本共産

北條(元市議)宅の梅の花
思わずシャッターカシッ!



森頼信議員が代表質問したテーマ

- ① 行財政改革と市長の政治姿勢について
- ② 貧困と格差の問題について
- ③ 雇用と労働問題について
- ④ 後期高齢者医療制度について
- ⑤ 子ども青少年育成条令について
- ⑥ 堺打刃物の振興と後継者育成について
- ⑦ 清水建設との随意契約問題について
- ⑧ 臨海部へLRTを走らせることについて

08年度予算で前進した主な施策

●妊産婦健診事業 2回から5回に拡充

●週産期緊急医療体制整備事業（新規）

危険な状態の妊産婦・新生児を専門医療機関に搬送する広域的情報ネットワークシステムの活用と週産期緊急医療体制の充実（大阪府・大阪市と共同事業）

●自動対外式除細動（AED）設置（新規）

地域会館等の集会施設に設置
保育所・私立幼稚園に設置

●障害者生活介護事業所機能強化事業（新規）

医療的ケアを必要とする重症心身障害者の日中活動の場を保障するため入所した生活介護サービス事業所の看護師の件費の一部を助成

●暮らしのセーフティーネット（新規）

地域における高齢者等に対する見守り活動を支援。
コミュニティソーシャルワーカーの設置検証
国保料の滞納者の実態把握と相談体制の整備

●中国残留邦人等生活支援事業（新規）

中国残留邦人等一世と配偶者に老齢基礎年金の満額支給、生活支援給付

●自転車等駐車場への学割導入（新規）

学生の定期使用料を引き下げ

●自転車走行環境整備事業（新規）

自転車走行環境に関する調査検討（臨海部から大和川沿い、都心から古墳群エリア、丘陵エリアの3ルートを調査検討）

●泉北ニュータウン活性化事業（新規）

各区域ごとの再生に向けての方向性と支援策の具体的検討

●近隣センター買い物環境支援事業

近隣センターの買い物環境機能確保のため、高倉台に出店したコミュニティスーパーの検証と他の近隣センターへの導入推進

●新養護学校整備事業

百舌鳥養護学校の過密解消のため分離新設校として御池台（上神谷高校跡地）に建設されます。（来年4月開校定）

●健康福祉プラザ整備事業

用地購入、解体設計、本体設計 平成20年度
平成23年度完成予定（旧身体障害者センター跡地）

●障害児放課後対策支援事業

中学校・高等学校に通う障害児が放課後や長期休み中に活動できる場所を提供しています6箇所から10箇所に。
家賃に加え、新たに件費を助成。

●学校体育館の耐震強化

平成23年度までに完了。
耐震補強20校、大規模改造設計1校

●老朽化した校舎などの改築・改修

耐震診断22校、耐震詳細検討9校
校舎増改築1校、給食調理場1校

●住宅・建築物改修等の促進

耐震強化を促進するため、耐震改修費用の補助制度を充実
限度額 50万円から90万円に
対象家屋も拡大

梅の仲間と思っていたら違いました。蠟梅科蠟梅属だそうですね。花びらが散らずに蠟のように熔けるので蠟梅というのだと聞いていました。これが違つてます。
「蠟細工のような梅に似た花」からその名前になったようです。

蠟梅(ろうばい)



学名はチモンナンセンスでギリシャ語の語源で「冬の花」を意味するそうです。十二月末から三月中旬まで咲いています。先見性があったからでしょう。

梅の仲間と思っていたら違いました。蠟梅科蠟梅属だそうですね。花びらが散らずに蠟のように熔けるので蠟梅というのだと聞いていました。これが違つてます。
「蠟細工のような梅に似た花」からその名前になったようです。

原産は中国で日本へは十七世紀頃に來ました。花は下を向いていて、空に向かって撮影すると蠟細工のように透き通っています。花言葉は「先哲」「先導」だそうです。透き通って先が見えやすいからかな？
日本共産党の先輩たちは、戦前の暗い時代に、やがて訪れる未来社会を見通して命がけで戦争と専制政治に反対しました。

今年度、予算化されていた防災無線のスピーカーが、美木多校区の美木多公園、松尾をはじめ上神谷校区の豊田、釜室、泉北ニュータウンの高倉台と西陶器の田園の六ヶ所に設置されました。来年度も引き続き六ヶ所設置の予定です。
これまで、南海・東南海地震の津波を想定して堺市沿岸部に順次設置してきましたが南部丘陵地域にも土砂災害などを想定して是非設置して欲しいと地元自治会からの強い要望

防災無線設置



望でこのたび実現しました。防災無線は、災害が発生した際にその情報や避難勧告など堺市本庁の対策本部から直接情報が発信されます。現在、地元独自の活用は出来ませんが、今後は住民の安全を守るための情報伝達手段として地域独自の活用方法